# Best Available Copy PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

06-104902

(43)Date of publication of application: 15.04.1994

(51)Int.CI.

H04L 12/28 H04L 12/40

(21)Application number: 04-251707

(71)Applicant: N T T DATA TSUSHIN KK

VICTOR CO OF JAPAN LTD

(22)Date of filing:

21.09.1992

(72)Inventor: NAGASHIMA MOTOYASU

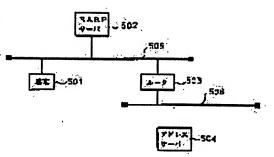
**NISHIMURA KOJI** YANAKA KAZUMASA SHIROMIZU TAKAMI **IWASAKI YOSHIKI** YAMASHITA NAOKI

### (54) AUTOMATIC ADDRESS PROVISION SYSTEM

#### (57)Abstract:

PURPOSE: To exclude trouble of movement of a terminal equipment or new installation by providing an address server having idle address retrieval and address file automatic updating function and a PARP server making an address provision request to the server to the system.

CONSTITUTION: A terminal equipment 501 moved or newly installed sends a PARP packet into a network. Upon the receipt of the packet, a PARP server 502 sends a packet having a MAC address of the terminal equipment 501 to an address server 504. The server 504 retrieves an address not used from a retrieval file, returns the address together with an address of the terminal equipment 501 to the server 502 and rewrites the address of the terminal equipment 501 to a new address. Upon the receipt of the return, the server 502 reads the new address of the terminal equipment 501 and the MAC address and writes the addresses to the packet and the result is returned to the terminal equipment 501, which stores a new address. Trouble of the movement or new installation of the terminal equipment is avoided by selecting automatically the address and giving and setting the address.



#### **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

06.03.1996

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

2954794

[Date of registration]

16.07.1999

[Number of appeal against examiner's decision of

rejection

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

: ,
[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁(JP)

## (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平6-104902

(43)公開日 平成6年(1994)4月15日

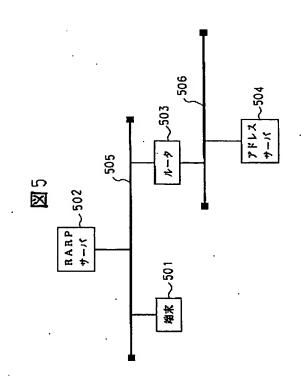
(51)Int.Cl. <sup>5</sup> H 0 4 L 12	2/28 2/40	識別記号	庁内整理番号	F I			技術表示箇所		
16	<i>L</i>   40		· 8732-5K 7341-5K	H04L	11/ 00	-	3 1 0 3 2 0	D	
				:	審査請求	未請求	請求項	頃の数3(全 15 頁)	
(21)出願番号		特顯平4-251707		(71)出願人	(71)出願人 000102728 エヌ・ティ・ティ・データ通信株式会社				
(22)出願日		平成4年(1992)9月21日		東京都江東区豊洲三丁目 でである。 (71)出願人 000004329 日本ピクター株式会社 神奈川県横浜市神奈川区で地					
				(72)発明者 (74)代理人	東京都	港区虎ノ門 ティ・デ−	- 夕通信	目 <b>26番</b> 5号 エヌ・ 雷株式会社内	
								最終頁に続く	

(54) 【発明の名称】 アドレス自動付与方式

#### (57)【要約】

【目的】 端末の移動・新設時にかかる手間をなくする。

【構成】 ローカルエリアネットワーク(LAN)に接続された端末への移動時におけるアドレス自動付与方式であって、空きアドレス検索・アドレスファイル自動更新機能を有するアドレス・サーバへアドレス付与要求を行うRARPサーバを設ける。また、空きアドレス検索・アドレスファイル自動更新機能を有するアドレス・サーバと、端末アドレスをチェックし必要に応じてアドレス・サーバと対してアドレス付与要求を行う通信中継器を設ける。また、移動時にアドレスを仮決定する端末ソフトと、その端末アドレスのチェック・使用是非判断・アドレスファイルの自動更新機能を有するアドレス・サーバを設ける。



#### 【特許請求の範囲】

【請求項1】 ローカルエリアネットワーク(LAN) に接続された端末への移動時におけるアドレス自動付与 方式であって、空きアドレス検索・アドレスファイル自 動更新機能を有するアドレス・サーバと、端末からのR ARPパケットを受けてアドレス・サーバへアドレス付 与要求を行うRARPサーバを設けることを特徴とする アドレス自動付与方式。

1

【請求項2】 ローカルエリアネットワーク(LAN) に接続された端末への移動時における自動付与方式であ 10 を削除する。 って、空きアドレス検索・アドレスファイル自動更新機 能を有するアドレス・サーバと、端末アドレスをチェッ クし必要に応じてアドレス・サーバに対してアドレス付 与要求を行う通信中継器を設けることを特徴とするアド レス自動付与方式。

【請求項3】 ローカルエリアネットワーク(LAN) に接続された端末への移動時における自動付与方式であ って、移動時にアドレスを仮決定する端末ソフトと、そ の端末アドレスのチェック・使用是非判断・アドレスフ ァイルの自動更新機能を有するアドレス・サーバを設け 20 ることを特徴とするアドレス自動付与方式。

#### 【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は、ローカルエリアネット ワーク(以下、LANと称する)に関し、LANに接続 された端末への移動時におけるアドレス自動付与方式に 関するものである。

#### [0002]

【従来の技術】LANに接続された端末への移動時にお けるアドレス付与方式において、TCP/IPプロトコ ルの場合を例にとって従来技術を説明する。

【0003】通常、図14に示すように、アドレスが各 端末1401, 1402, 1403につけられる。 IP アドレスは、ネットワークアドレスと、ホストアドレス の組み合わせで決められる。図14では、ネットワーク アドレス192.9.200のネットワークAと、ネッ トワークアドレス192.9201のネットワークBが あり、その二つのネットワークがルータ1404によっ て接続されている。

【0004】従来、とれらのアドレスは、ネットワーク アドレスについては、同じものが存在しないように、ま た、ホストアドレスについては、1つのネットワーク内 では同じものが存在しないように、ネットワーク管理者 によって設定される。このことにより、ある1つのアド レスがある1つの端末を特定できるのである。また、端 末に設定されたアドレスは、アドレスファイルに記載さ れ、そのファイルはインターネット上の端末の1台又は 数台に所有される。とのファイルは、アドレスの照会な どに使用される。

【0005】ととで、ネットワークAに属する端末14

O1、1402をネットワークBへ移動させることを考 えてみると、以下の手続きがネットワーク管理者によっ て行われることになる。

- (1) 移動先の場所のネットワークアドレスを求める。
- (2) 移動先のネットワーク内で、使用されていないホ ストアドレスを探す。
- (3)前記(1),(2)により求めたアドレスを端末 へ設定する。
- (4)管理ファイル上の以前のアドレスについての記述
- (5)管理ファイルに新しく付与したアドレスを登録す る。

【0006】前配のLANに接続された端末への移動時 におけるアドレス付与方式に関する技術については、例 えば、特開昭61-216543号に記載されている。 [0007]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、前記従 来の技術では、端末を移動しようとしてもネットワーク 管理者が行わなければならない作業があるため、端末の 使用者が自由に移動を行えないという問題があった。

【0008】本発明は、前記問題点を解決するためにな されたものであり、本発明の目的は、端末の移動・新設 時にかかる手間をなくすることが可能な技術を提供する ことにある。

【0009】本発明の前記ならびにその他の目的及び新 規な特徴は、本明細書の記述及び添付図面によって明ら かにする。

[0010]

【課題を解決するための手段】前記目的を達成するため 30 に、本発明の(1)の手段は、LANに接続された端末 への移動時におけるアドレス自動付与方式であって、空 きアドレス検索・アドレスファイル自動更新機能を有す るアドレス・サーバと、端末からのRARPパケットを 受けてアドレス・サーバへアドレス付与要求を行うRA RPサーバを設けることを特徴とする。

【0011】本発明の(2)の手段は、LANに接続さ れた端末への移動時における自動付与方式であって、空 きアドレス検索・アドレスファイル自動更新機能を有す るアドレス・サーバと、端末アドレスをチェックし必要 に応じてアドレス・サーバに対してアドレス付与要求を 行う通信中継器を設けることを特徴とする。

【0012】本発明の(3)の手段は、LANに接続さ れた端末への移動時における自動付与方式であって、移 動時にアドレスを仮決定する端末ソフトと、その端末ア ドレスのチェック・使用是非判断・アドレスファイルの 自動更新機能を有するアドレス・サーバを設けることを 特徴とする。

【0013】つまり、本発明は、TPC/IPのIPア ドレスのように、ある体系のもとにアドレスが設定され 50 ている端末が移動した際、その体系によった新しいアド

レスを自動で通知する方式である。端末は、通信立ち上 げ時に、アドレス・サーバへ(直接、又はRARPサー バを通して、又は通信中継器を通して)アドレスの付与 要求を行い、要求を受けたアドレス・サーバは、空きア ドレスを検索し新アドレスを返信、又は端末が提示して きたアドレスの使用の是非を判断して返信し、自分の保 有するアドレス・ファイルの更新を行うものである。 [0014]

【作用】前述の(1)の手段によれば、空きアドレス検 索・アドレスファイル自動更新機能を有するアドレス・ サーバと、端末からのRARPパケットを受けてアドレ ス・サーバヘアドレス付与要求を行うRARPサーバを 設けるととにより、アドレスを自動的に選び出し、付与 ・設定を行うので、端末の移動・新設時にかかる手間を なくすることができる。

【0015】(2)の手段によれば、空きアドレス検索 ・アドレスファイル自動更新機能を有するアドレス・サ ーバと、端末アドレスをチェックし必要に応じてアドレ ス・サーバに対してアドレス付与要求を行う通信中継器 を設けることにより、アドレスを自動的に選び出し、付 20 与・設定を行うので、端末の移動・新設時にかかる手間 をなくすることができる。

【0016】(3)の手段によれば、移動時にアドレス を仮決定する端末ソフトと、その端末アドレスのチェッ ク・使用是非判断・アドレスファイルの自動更新機能を 有するアドレス・サーバを設けることにより、アドレス を自動的に選び出し、付与・設定を行うので、端末の移 動・新設時にかかる手間をなくすることができる。

【実施例】以下、図面を参照して、本発明の一実施例を 30 詳細に説明する。まず、本発明に係るLANを説明す る。図1は、本発明に係るLANの概略構成を示すブロ

ック構成図である。

[0017]

【0018】図1において、aはLANの構成要素に関 するものであり、alはデータの伝送路となるケーブル である。a2は端末であり、パーソナルコンピュータや ワークステーションのように中央演算処理装置(CP U)を塔載し、データ処理能力を有する装置である。a 3はLANアダプタであり、端末a2をLANに接続す る際、端末a2へ取り付ける装置で、通信のためのデー 40 タ処理を行う。

【0019】a4はトランシーバであり、端末a2から の信号をケーブル a1へ伝える。また、ケーブル a1上 の信号を端末 a 2 へ伝える装置である。 a 5 はトランシ ーパケーブルであり、トランシーバa4とLANアダプ タa3を接続するケーブルである。パケットは、データ をネットワーク上に流す際のフォーマットである。

【0020】bはLAN用接続機器に関するものであ る。blはリピータであり、2つのケーブルを接続し、 片方のケーブル上を流れるデータを他方のケーブルへ伝 50 端末のアドレスと名前が書かれている。また、アドレス

える装置である。b2はブリッジであり、2つのケーブ ルを接続し、片方のケーブル上を流れるデータを他方の ケーブルへ伝える装置である。そのデータを伝える際、 MACアドレス(後述)を見て、そのデータを流すべき か流さないべきか判断する能力を有する。b3はルータ であり、2つのケーブルを接続し、片方のケーブル上を 流れるデータを他方のケーブルへ伝える装置である。そ のデータを伝える際、アドレス(後述)を見て、そのデ ータをどこに流すか判断し処理を行う能力を有する。

【0021】cはLANのエリアに関するものである。 c1はセグメントエリアであり、1本のケーブルで構成 される範囲である。c2はネットワークエリアであり、 セグメントエリアがルータを越えない範囲で結合してい る範囲である。c3はインターネットエリアであり、構 築されているLAN全体である。

【0022】次に、アドレスに関する語句について説明

- (1) MACアドレス (Media Access Control Add ress)は、LANアダプタa3に製造時につけられてい る番号であり、その装置固有のものである。
- (2)アドレスは、通信プロトコルがネットワーク上の 端末を特定するためにつけるものであり、通常はLAN を構築する者がつける。
- (3) ネットワークアドレスは、ネットワークに対して つけられる番号であり、そのネットワーク固有のもので ある。
- (4) ホストアドレスは、ネットワーク内の端末につけ られる番号であり、そのネットワーク内では、その端末 固有である。
- (5) IPアドレスは、TCP/IP (後述) における アドレスである。
  - 【0023】次に、プロトコルに関する語句について説 明する。
  - (1) TCP/IPは、もとはUNIXマシン同士の通 信に用いられた通信プロトコルであり、現在では、業界 標準のプロトコルとなっている。
  - (2) リバース・アドレス・リソルージョン・プロトコ ル (Reverse AddressResolution Protocol、以下、 RARPと称する)は、TCP/IPが用いられている ネットワーク上の端末が、自分のMACアドレスから自 分のIPアドレスを求めるためのプロトコルである。
  - (3) RARPサーバは、ネットワーク上にあって、R ARPにおいて、端末からの要求に応じて、端末のIP アドレスを教える装置である。

【0024】それぞれの実施例について、アドレスの管 理をするためのファイルを数種使用する。以下、そのフ ァイルについて説明する。

【0025】(a) アドレスファイル

アドレス・サーバが持っており、インターネット上の全

・ファイルの構造は、用いているプロトコルによって変わる可能性がある。この場合、アドレスファイルを検索、更新するプログラムの変更で対応する。

5

【0026】(b) MACアドレスファイル アドレス・サーバが持つMACアドレスファイルは、インターネット上の全端末のMACアドレスと、それに対 応する端末の名前が書かれている。

【0027】(c) アドレス検索ファイル 空きアドレス(使用されていないアドレス)を検索する ため、現在使用されているアドレスをある規則にしたが 10 って、順序よく並べ書かれているファイルである。

【0028】以下、本発明に係る光 (無線) 通信による LANを構成する機器について説明する。

【0029】図2は、本発明に係る送受信装置の機能構成を示すブロック構成図である。

【0030】本送受信装置は、光を送受信することにより、端末から又は端末へ信号を伝える装置であり、図2に示すように、変調部202からの搬送波により発光

(発信)素子を駆動し光(無線)を発信する発信部201、データ信号を搬送波に変調する変調部202、パラレル・ビット・ストリームからシリアル・ビット・ストリームの変換、あるいはシリアル・ピット・ストリームからパラレル・ビット・ストリームに変換を行うP/S変換部203、207、光(無線)通信のCSMA方式アクセスの制御を行う中央演算処理部(CPU)204、メモリ205、データバス206、端末とのインタフェース208、光(無線)信号を受信し、電気信号に変換し復調部210へ伝える受信部209、搬送波を復調してデータ信号を取り出す復調部210とで構成されている。

【0031】図3は、本発明に係る通信中継器の機能構 30 成を示すブロック構成図である。

【0032】本通信中継器は、図3に示すように、変調部302からの搬送波により発光(発信)素子を駆動し光(無線)を送受信装置へ発信する発信部301、データ信号を搬送波に変調する変調部302、パラレル・ビット・ストリームからシリアル・ビット・ストリームの変換、あるいはシリアル・ビット・ストリームからパラレル・ビット・ストリームに変換を行うP/S変換部303、307、中央演算処理部(CPU)304、メモリ305、データバス306、有線LANとのインタフェース40308、送受信装置から光(無線)信号を受信し、電気信号に変換し復調部310へ伝える受信部309、搬送波を復調してデータ信号を取り出す復調部310とで構成されている。

【0033】前記、有線LANとのインタフェース30 8は、有線LANへ接続するためのインタフェースを取る。有線LANの形式に合わせて変える必要がある。

【0034】前記CPU304は、トランシーバ側のインタフェースに対してEthernetのデータリンク階層の 制御を行う。また、方式によりアドレス自動付与のため 50

の処理を行う場合がある。

【0035】図4は、本発明に係るアドレス・サーバの 機能構成を示すブロック構成図である。

6

【0036】本アドレス・サーバは、図4に示すように、LANボードを差し込みバス接続するためのインタフェースからなる拡張スロット401、CPU402、メモリ403、ハード・ディスク・ドライブとのアクセスを制御するハード・ディスク・コントローラ(HDC)404、アドレス・ファイル、各種プログラムが格納されるハード・ディスク(HDD)405、データバス406で構成されている。

【0037】前記CPU402は、端末または通信中継 器からの問い合わせに対して処理を行い回答する。ま た、アドレス・ファイルの更新を行う。

【0038】(実施例1)図5は、本発明の実施例1のシステム構成を示すプロック構成図、図6は、本実施例1によるLANに接続された端末への移動時におけるアドレス自動付与の処理手順を示す処理フローチャート、図7は、本実施例1のパケットのデータ内容を示す図である。図7において、M1は端末のMACアドレス、A1は端末の今まで使用していたアドレス、A2は端末の新しく付与されるアドレスである。本実施例1は、通信プロトコルにTCP/IPを使用する場合のものである。

【0039】本実施例1の実施例1によるLANのシステムは、図5に示すように、端末501とRARPサーバ502が第1ケーブル505と第2ケーブル506との間にルータ503が接続され、第2ケーブル506にアドレスサーバ504が接続されている。

【0040】前記端末501は、パーソナルコンピュータやワークステーションのように中央演算処理装置(CPU)を塔載し、データ処理能力を有する。

【0041】次に、本実施例1によるLANに接続された端末への移動時におけるアドレス自動付与の処理手順を図5と図6を用いて説明する。

【0042】移動、または新設された端末501は、起動と同時にRARPパケット(図7の125)をネットワーク内に発信して返答を待つ(ステップ111)。

【0043】RARPサーバ502は、RARPバケットを受信すると(ステップ112)、要求してきた端末501のMACアドレスをデータに持つバケット(図7の126)をアドレスサーバ504に向けて発信する(ステップ113)。

【0044】アドレスサーバ504は、RARPサーバ502からのバケットを受信すると(ステップ114)、まず、アドレス検索ファイルから使用されていないアドレスを検索し(ステップ115)決定する(ステップ116)。アドレスサーバ504は、決定したアドレスと要求した端末のMACアドレスをデータに書き込み、RARPサーバ502へ返信する(ステップ11

7. 図7の127)。

【0045】返信後、MACアドレスファイルからアド レスを要求した端末501の名前を調べ(ステップ11 8)、アドレスファイルから端末501の今まで使用し ていたアドレスを新しく使用することになったアドレス に書き換える(ステップ119)。また、アドレス検索 ファイルに新しく使用することになったアドレスを書き 込み端末501が今まで使用していたアドレスを削除す る(ステップ120)。

504からの返信を受信すると(ステップ121)、そ のパケットのデータから端末501の新アドレスとMA Cアドレスを読んで返信用RARPパケットに書き込み (図7の128)端末501へ返信する(ステップ12 2).

【0047】RARPサーバ502からの返信を受信し た端末501は(ステップ123)、通知された新アド レスを保持する(ステップ124)。

【0048】以上の説明からわかるように、本実施例1 によれば、空きアドレス検索・アドレスファイル自動更 20 新機能を有するアドレス:サーバ504と、端末501 からのRARPパケットを受けてアドレス・サーバへア ドレス付与要求を行うRARPサーバ502を設けると とにより、アドレスを自動的に選び出し、付与・設定を 行うので、端末501の移動・新設時にかかる手間をな くすることができる。

【0049】(実施例2)図8は、本発明の実施例2の システム構成を示すブロック構成図、図9は、本実施例 2によるLANに接続された端末への移動時におけるア ドレス自動付与の処理手順を示す処理フローチャート、 図10は、本実施例2のパケットのデータ内容を示す図 である。図10において、M1は端末のMACアドレ ス、A1は端末の今まで使用していたアドレス、A2は 端末の新しく付与されるアドレス、N1は端末の名前で ある。

【0050】本実施例2によるLANのシステムは、図 8に示すように、オドレスサーバ802が第1ケーブル 807に接続され、第1ケーブル807と第2ケーブル 808との間に第1ルータ803が接続され、第1ケー ブル807と第3ケーブル809との間に第2ルータ8 04が接続され、第2ケーブル808には第1通信中継 器805が接続され、第3ケーブル809には第2通信 中継器806が接続されている。そして、第1通信中継 器805と端末801A、第2通信中継器806と端末 801Bとがそれぞれ光空間伝送で接続されている。

【0051】前記端末801A及び801Bは、パーソ ナルコンピュータやワークステーションのように中央演 算処理装置(CPU)を塔載し、データ処理能力を有す る。

【0052】次に、本実施例2によるLANに接続され 50

た端末への移動時におけるアドレス自動付与の処理手順 を図8と図9を用いて説明する。

【0053】端末は、その立ち上げ時にそれと示すよう にあらかじめ規定されたデータを持ったパケット(図1 0の231)を発信する(ステップ211)。

【0054】パケットを受信した通信中継器は(ステッ プ212)、端末のネットワーク・アドレスと自分のネ ットワーク・アドレスを比較し(ステップ213)、同 じであれば、現在のアドレスをそのまま保持するよう端 【0046】RARPサーバ502は、アドレスサーバ 10 末に通知する(ステップ214、図10の232)。 違 っていれば、アドレス・サーバに対して新アドレスの付 与を要求する(ステップ215,図10の233)。

> 【0055】アドレス・サーバ802は、要求を受ける と(ステップ216)、アドレス検索ファイルの検索を 行い(ステップ217)付与するアドレスを決定する (ステップ218)。アドレス決定後、アドレス検索フ ァイルから端末がいままで保有していたアドレスを削除 し、新たに付与するアドレスを書き込む(ステップ21 9)。また、アドレスファイルから端末の今まで使用し ていたアドレスを新しく使用することになったアドレス に書き換える(ステップ220)。

【0056】新アドレス決定後、アドレス・サーバ80 2は、通信中継器805に新アドレスを通知する(ステ ップ221, 図10の234)。

【0057】新アドレスを受信した通信中継器805は (ステップ222)、端末801にそのアドレスを通知 する (ステップ223, 図10の235)。

【0058】通信中継器805からの返信を受信した端 末801は(ステップ224)、現在のアドレスの保持 通知であれば現在のアドレスをそのまま保持(ステップ 225)、新アドレス通知であれば現在のアドレスを新 アドレスに書き換える(ステップ226)。

【0059】以上の説明からわかるように、本実施例2 によれば、空きアドレス検索・アドレスファイル自動更 新機能を有するアドレス・サーバ802と、端末アドレ スをチェックし必要に応じてアドレス・サーバ802に 対してアドレス付与要求を行う通信中継器805を設け ることにより、アドレスを自動的に選び出し、付与・設 定を行うので、端末801の移動・新設時にかかる手間 をなくすることができる。

【0060】(実施例3)図11は、本発明の実施例3 のシステム構成を示すブロック構成図、図12は、本実 施例3によるLANに接続された端末への移動時におけ るアドレス自動付与の処理手順を示す処理フローチャー ト、図13は、本実施例3のパケットのデータ内容を示 す図である。図13において、A1は端末の今まで使用 していたアドレス、A2は端末の新しく付与されるアド レス、N1は端末の名前である。

【0061】本実施例3によるLANのシステムは、図 11に示すように、アドレスサーバ1102が第1ケー

ブル1105に接続され、第1ケーブル1105と第2ケーブル1106との間に第1ルータ1103が接続され、第1ケーブル1105と第3ケーブル1107との間に第2ルータ1104が接続され、第2ケーブル1106には端末1101Aが接続され、第3ケーブル1107には端末1101Bが接続されている。

【0062】前記端末1101A及び1101Bは、バーソナルコンピュータやワークステーションのように中央演算処理装置(CPU)を塔載し、データ処理能力を有する。

【0063】次に、本実施例3によるLANに接続された端末への移動時におけるアドレス自動付与の処理手順を図11と図12を用いて説明する。

【0064】本実施例3では、端末のアプリケーションをAとし、このアプリケーションAにLANが構築されている構内の場所とネットワーク・アドレスの対応関係を設定しておく。また、アドレス・サーバのアドレスも教えておく。

【0065】端末1101Aあるいは1101Bを移動、または、新設した場合、まず、アプリケーションA 20を起動する。アプリケーションAは場所を尋ねてくるので、今いる場所を入力する(ステップ311)。

【0066】Aは入力された場所からその場所のネットワーク・アドレスを求める(ステップ312)。また、ホスト・アドレスの乱数を発生させることにより仮に決めて(ステップ313)、ネットワーク・アドレスと組み合わせたものをその端末1101Aあるいは1101Bの仮のアドレスとする(ステップ314)。

【0067】次に、アドレス・サーバ1102に対して、仮に決定したアドレスを使用しても良いかどうかの 30 問い合わせパケットを発信する(ステップ315,図1 3の331)。

【0068】アドレス・サーバ1102は、端末1101Aあるいは1101Bからの問い合わせのパケットを受信すると(ステップ316)、アドレス検索ファイルを検索し、そのアドレスが既に使用されているかどうか調べる(ステップ317)。

【0069】既に使用されている場合は、端末1101 Aあるいは1101Bにそのアドレスが使用できないことを通知する(ステップ318、図13の332)。使 40 用されていない場合は、端末1101Aあるいは110 1Bにアドレスが使用できることを通知する(ステップ319、図13の332)。そして、アドレス検索ファイルへ新しく使用することになったアドレスの書き込みと、今まで使用していたアドレスの削除を行う(ステップ320)。また、アドレス・ファイルを、今まで使用してきたアドレスを新しいアドレスに書き換えて更新する(ステップ321)。

【0070】アプリケーションAは(ステップ32 への移動時における72)、アドレス・サーバ1102から仮アドレスの使用 50 処理フローチャート、

可能の通知が返ってきたら仮アドレスをそのまま新しい アドレスとして保持する(ステップ323)。使用不可 能の通知であれば、また、新たなホスト・アドレスを決 めるところからやり直す。これを、使用可能の返信がく るまで繰り返す(ステップ324)。

【0071】以上の説明からわかるように、本実施例3によれば、移助時にアドレスを仮決定する端末ソフトと、その端末アドレスのチェック・使用是非判断・アドレスファイルの自動更新機能を有するアドレス・サーバ101102を設けることにより、アドレスを自動的に選び出し、付与・設定を行うので、端末1101Aあるいは1101Bの移動・新設時にかかる手間をなくすることができる。

【0072】以上、本発明を実施例に基づき具体的に説明したが、本発明は、前記実施例に限定されるものではなく、その要旨を逸脱しない範囲において、種々変更し得ることはいうまでもない。

[0073]

【発明の効果】以上、説明したように、本発明によれば、端末の移動・新設時にかかる手間をなくすることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明に係る光(無線)通信によるローカルエリアネットワーク(LAN)の概略構成を示すブロック構成図、

【図2】 本発明に係る送受信装置の機能構成を示すブロック構成図、

【図3】 本発明に係る通信中継器の機能構成を示すブロック構成図、

【図4】 本発明に係るアドレス・サーバの機能構成を 示すブロック構成図、

【図5】 本発明の実施例1のシステム構成を示すプロック構成図、

【図6】 本実施例1によるLANに接続された端末への移動時におけるアドレス自動付与の処理手順を示す処理フローチャート、

【図7】 本実施例1のパケットのデータ内容を示す 図、

【図8】 本発明の実施例2のシステム構成を示すブロック構成図、

【図9】 本実施例2によるLANに接続された端末への移動時におけるアドレス自動付与の処理手順を示す処理フローチャート、

【図10】 本実施例2のパケットのデータ内容を示す 🕅

【図11】 本発明の実施例3のシステム構成を示すブロック構成図、

【図12】 本実施例3によるLANに接続された端末 への移動時におけるアドレス自動付与の処理手順を示す 処理フローチャート 11

【図13】 本実施例3のパケットのデータ内容を示す図、

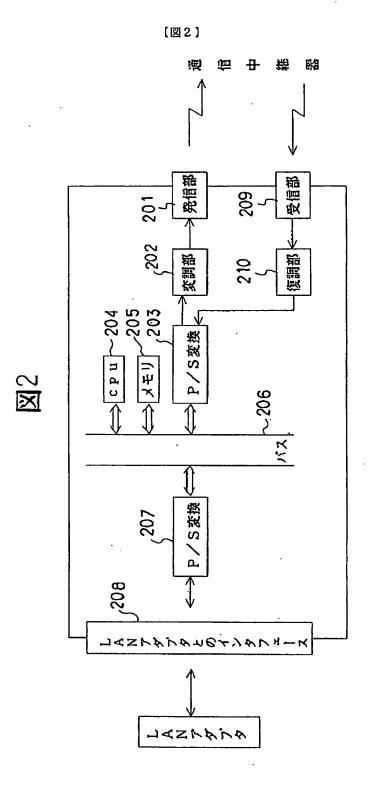
#### 【図14】 従来の問題点を説明するための図。 【符号の説明】

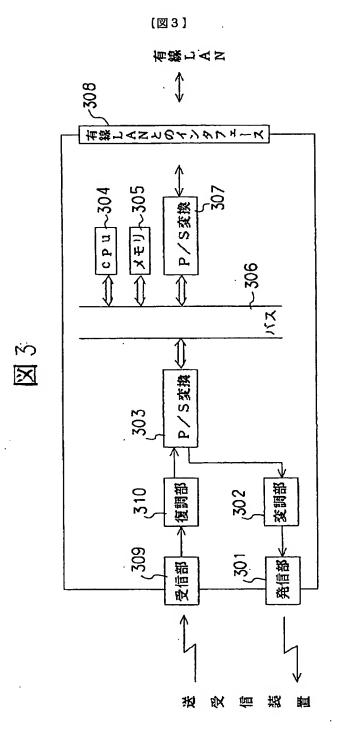
a…LANの構成要素に関するもの、a1…ケーブル、a2…端末、a3…LANアダプタ、a4…トランシーバ、a5…トランシーバケーブル、b…LAN用接続機器に関するもの、b1…リピータ、b2…ブリッジ、b3…ルータ、c…LANのエリアに関するもの、c1…セグメントエリア、c2…ネットワークエリア、c3…インターネットエリア、201、301…発信部、202、302…変調部、203、207、303、307…P/S変換部、204、304…中央演算処理部(CPU)、205、305…メモリ、206、306…データバス、208、308…インタフェース、209、\*

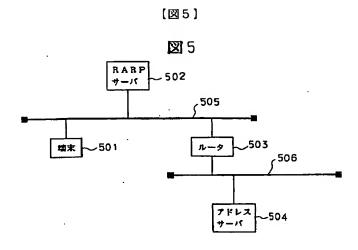
\*309…受信部、210、310…復調部、401…拡 張スロット、402…CPU、403…メモリ、404 …ハード・ディスク・コントローラ(HDC)、405 …ハード・ディスク(HDD)、406…データバス、 501…端末、502…RARPサーバ、503…ルータ、504…アドレスサーバ、505…第1ケーブル、 506…第2ケーブル、801A、801B…端末、8 02…アドレスサーバ、803…第1ルータ、804… 第2ルータ、805…第1通信中機器、806…第2 10 信中機器、807…第1ケーブル、808…第2ケーブル、809…第3ケーブル、1101A、1101B… 端末、1102…アドレスサーバ、1103…第1ルータ、1104…第2ルータ、1105…第1ケーブル、 1106…第2ケーブル、1107…第3ケーブル。

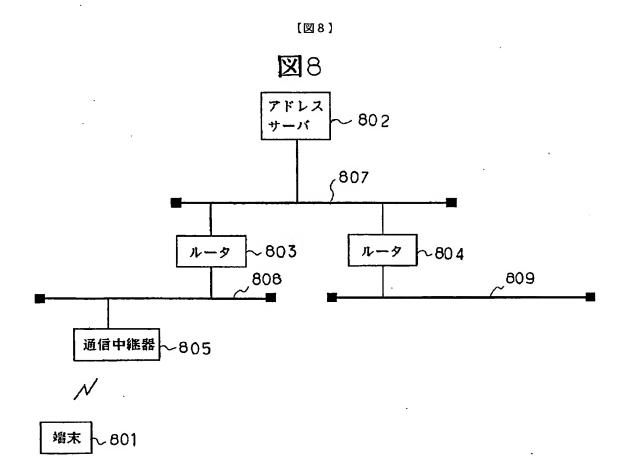
均2.9.201.65

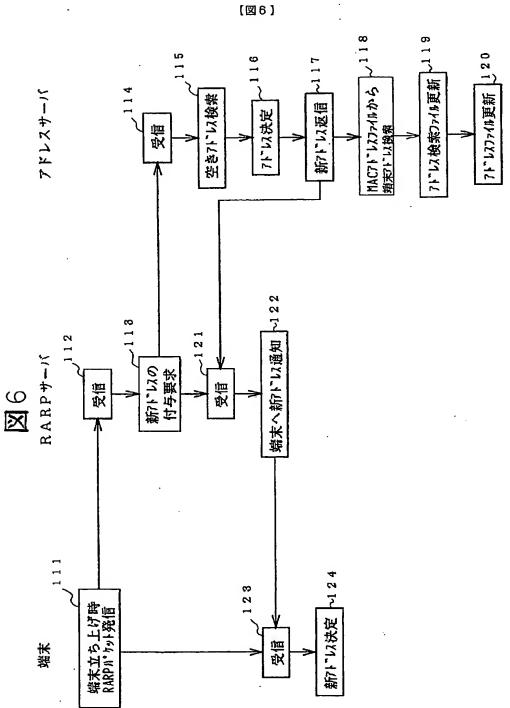
【図1】 【図7】 図1 図7 端末 M 1 ~125 リヒ・ータ クーリッシー RARP# 11-9 M 1 -1 2 B スサ Jt\*-9 M 1 ~1 2 7 R P **128** 【図4】 端末 図4 【図14】 ⇒<u>cρu</u>~402 図 14 401 ⇒メモリ~~403 埼末 ~1401 拡張スロット 192.9.200.65 404 HDD 405 **/1402** 192.9.200.100 塌末 11-9 -1404 192.9.200.66 HDC: hard disk controller 192.9.201.150 HDD: hard disk drive ~B



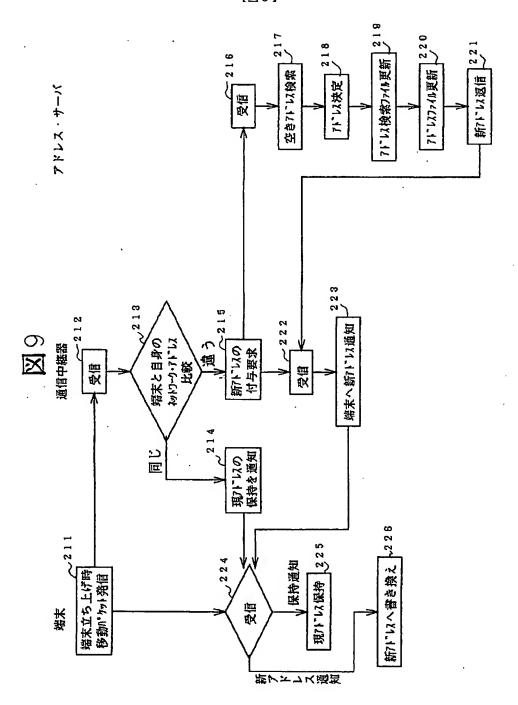




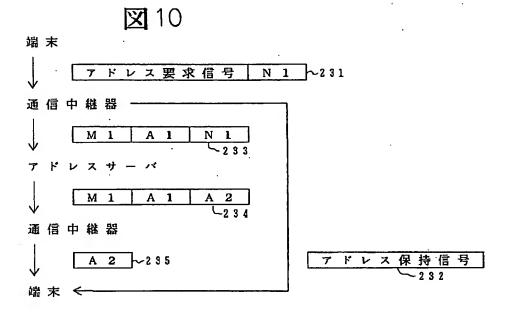


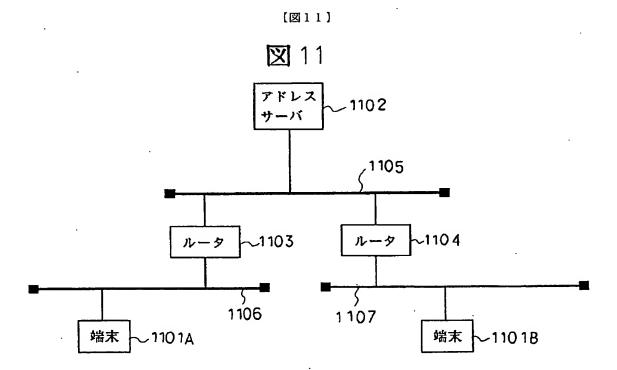


[図9]

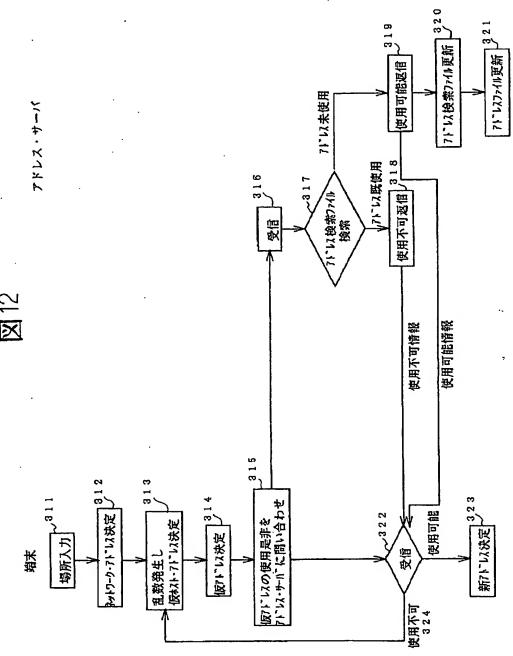


【図10】



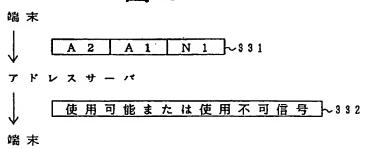


【図12】



【図13】

# 図 13



#### フロントページの続き

(72)発明者 西村 弘二

東京都港区虎ノ門1丁目26番5号 エヌ・

ティ・ティ・データ通信株式会社内

(72)発明者 谷中 一勝

東京都港区虎ノ門1丁目26番5号 エヌ・ ティ・ティ・データ通信株式会社内 (72)発明者 白水 隆美

神奈川県横浜市神奈川区守屋町3丁目12番

地 日本ビクター株式会社内

(72)発明者 岩崎 善樹

神奈川県横浜市神奈川区守屋町3丁目12番

地 日本ビクター株式会社内

(72)発明者 山下 直樹

神奈川県横浜市神奈川区守屋町3丁目12番

地 日本ビクター株式会社内

# This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

### **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

□ BLACK BORDERS
□ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
□ FADED TEXT OR DRAWING
□ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
□ SKEWED/SLANTED IMAGES
□ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
□ GRAY SCALE DOCUMENTS
□ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☑ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

# IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

OTHER:

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.